

令和6年度

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月26日 (金)16時～17時	場所	大多目的室	出席 状況	評議員2名・学校側14名
第2回	日時	令和6年12月25日 (水)16時～17時	場所	大多目的室	出席 状況	評議員2名・学校側16名
第3回	日時	令和7年3月19日 (水)16時～17時	場所	会議室(管理棟2階)	出席 状況	評議員3名・学校側16名

2 学校評議員に求めた事項

学校評議員会において、下記の項目について報告を行い、ご意見、ご助言をいただいた。

【第1回】①委嘱状交付 ②学校長あいさつ・今年度経営方針について

③R5学校評価 ④高・中の取組

【第2回】①SSHの取組 ②近況報告 ③進路指導・生徒指導・各学年の取組

【第3回】①各部・各学年からの報告 ②R6年度学校評価について(まとめ)

3 学校評議員の意見

【第1回】○SSH関連、課題研究の有効性は高い。本校の取組はとてもよい。

○探究活動のテーマもよく考えられている。

【第2回】○ポストコロナで様々な大会が再開され、生徒たちの活動の幅も広がり、実績を残している。○保護者からの講座などの要望について ○生徒たちの公民館などを利用した活動について情報共有していただいた。

【第3回】○PTAとの連携の強化 ○SSH第3期頑張っしてほしい。生徒が自発的に発表等に取り組んでいることは良いことである。○学校の説明や学校評価の資料等からも、現在の学校の状況は良好である事がわかる。素晴らしいこの状況を継続して欲しい。

4 学校運営に反映した事項

○奨学金等について、保護者への進路学習会を実施した。(P主催で進路学習会を実施) ○早朝講座料、希望模試代金などをコンビニ払いができるようにし、生徒、職員の負担を軽減している。○理系女子学生増加のためのイベント等の周知を含め、進路情報の周知を図った。○生徒の様々な活動を支援する職員体制を作ることができた。○SSH第3期開始にあたり外部からの情報や意見を取り入れている。

5 課題その他

○SSHの探究活動を中心に、6年間を見通した教育計画の作成を継続している。○中高一貫教育の充実を図るため、6年間を見通した系統的・継続的な進路指導・生徒指導にあたる。○生徒の自己実現のための学力の伸長を目指し、家庭学習の充実、自学自習の習慣化を図る。○開かれた学校づくりのため、学校ウェブページ、コミュニケーションアプリ(スクリレ)を活用し保護者・地域との連携を深める工夫を行う。○「指導と評価の一体化」で観点別学習状況の評価の更なる充実と授業改善を継続する。